

## 食物負荷試験を受けられる患者様へ

ID: @[Patient.ID] 患者氏名 @[Patient.Name] 様 担当医 \_\_\_\_\_ 担当看護師 \_\_\_\_\_

月 日	/	/
経 過	入院日	入院2日目(入院継続・退院)
達成目標	負荷試験の結果に応じた栄養指導を、自宅での食生活に活かすことができる。 症状出現時の対応について理解できる。	
治療・処置	アレルギー症状が誘発された場合は、症状に応じて内服、吸入、注射などの治療を行います。	
検査	午前中に食物負荷試験を実施します。 負荷食品を単回もしくは数回に分け、40～60分の 間隔で摂取します。	
活動・安静度	病室内で安静にお過ごしください。 症状が出た場合は、動ける範囲が 変わることがあります。	—————→ 
栄養	負荷試験終了後より、アレルギー対応食を とっていただきます。	—————→ 
清潔	午後からシャワー浴をしていただきます。	
排泄	病室のトイレを利用します。症状に応じて動ける 範囲が制限されることがあります。	—————→ 
説明 教育 指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師より検査・治療計画の説明があります。</li> <li>・看護師より入院中の注意点について説明があります。</li> <li>・持参薬の確認をします。</li> <li>・体調の変化やご質問などありましたらいつでもおたずねください。</li> <li>・負荷試験終了後に栄養士より栄養指導を行います。</li> <li>・服薬指導は必要に応じて行います。</li> </ul>	<p>医師の診察後、状態が落ち着いていたら退院となります。</p> <div style="text-align: center;"></div>